

様式第1号

初めて三好市に申請書を提出する場合は、新規に○を付けてください。
 これまでに、三好市に申請書を提出したことがある場合は、更新に○を付けてください。

区分	委任状	受付番号	受付年月日
新規・更新	有・無		

一般競争入札(指名競争入札)参加資格審査申請書

平成〇〇年 2月 15日

三好市長 殿

申請日を記入してください。

平成〇〇年6月1日から平成〇〇年5月31日までにおいて、三好市が発注する物品の購入等の契約に係る一般競争入札(指名競争入札)に参加する資格の審査を申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載事項は、すべて事実と相違ないことを誓約します。

申請者	郵便番号	7 7 8 - 0 0 0 0
	住所又は所在地	徳島県三好市池田町〇丁目〇〇番地
	(フリガナ)	ミヨシキキ
	商号又は名称	三好機器株式会社
	代表取締役	三好 太郎 印
	電話	FAX番号 0883-72-xxxx
	メールアドレス	
	ホームページアドレス	

営業種目番号	第1順位	第2順位	第3順位
	B4	G1	Q1
	別添「営業種目区分表」を参照し、記号で記入してください。 取引を希望する順に3つまで記入してください。 くわしくは、別添「記載の仕方」を参照してください。		
営業品目 (120字以内)	① 取引を希望する品目を「営業種目区分表」の営業品目を参照し、記号で記入してください。ただし、上記で選んだ営業種目以外からは選択できません。		
	② ①以外に取り扱う物品等を記入してください。(参考)		

連絡先	担当部署	総務担当
	担当者氏名	管財 一郎
	電話	0883-72-0000
	FAX番号	0883-72-△△△△

「営業種目番号」、「営業品目」欄の記載の仕方

指名業者選定の際の参考資料としますので、次の要領で記入してください。
別紙に掲げる営業種目区分表を参照してください。

◆営業種目番号

営業種目区分表より営業種目を**3つまで**記入できます。

	第1順位	第2順位	第3順位
営業種目番号	B4	G1	Q1

取引を希望する順に記入してください。第1順位の営業種目で、「物品の購入等の契約に係る一般競争入札（指名競争入札）参加資格者名簿」に登載します。

◆営業品目

・取引を希望する品目を営業種目区分表の営業品目より、①欄に16個まで記入できます。
ただし、上記で選んだ営業種目以外からは、選択できません。

・また、その他取り扱う物品等を上記で選んだ営業種目に関わらず、営業品目を②欄に8個まで記入できます。

（区切り文字「、」も一文字分とってください。）

※指名競争入札等の業者選定の際は、①を優先しますが、①に該当の業者がない場合は②を参考とする場合があります。

	第1順位	第2順位	第3順位
営業種目番号	B4	G1	Q1

営業品目 (120 字 以内)	①	B 4 0 1	、	B 4 0 2	、	B 4 0 3	、	B 4 0 4	、
		B 4 0 5	、	B 4 0 6	、	B 4 0 7	、	B 4 0 8	、
		B 4 0 9	、	G 1 0 1	、	Q 1 0 1	、	Q 1 0 2	、
		Q 1 0 3	、	Q 1 0 5					
	②	B 1 0 1	、	B 1 0 2	、	G 2 0 1	、	G 3 0 1	、
		N 6 0 2	、	N 6 0 3	、	N 8 9 9	動物		

※「99その他」を選ばれた方は、営業品目を具体的に記入してください。

経歴書

特約店又は代理店となっている会社等の名称 (120字以内)	N E C 、 富 士 通 、 キ ャ ノ ン								
	三好市との取引を希望する物品について、申請者が仕入先の特約店又は代理店となっている場合はその会社等の名称を記入してください。 優先するものから順に120字以内で記入してください。								
主たる仕入先 (120字以内)	東 芝 、 シ ャ ー プ 、 セ イ コ ー エ プ ソ ン								
	三好市との取引を希望する物品について、主な仕入先を優先するものから順に120字以内で記入してください。「特約店又は代理店となっている会社等の名称」に記載した会社等は記入不要です。「(株)」等は省略してください。区切り文字「、」も一文字分とってください。								
審査基準日の前日における正規従業員数をそれぞれ該当する欄に記入して下さい。 法人—役員を除いて下さい。 個人—営業主を含めて下さい。	従業員	職員	障がい者数の欄には、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者の合計人数を記入します。 ※身体障がい者…身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けている人 ※知的障がい者…都道府県知事が発行する療育手帳(愛の手帳という場合もあります。)又は知的障害者判定機関(児童相談所、知的障害者更正相談所)の判定書の交付を受けている人 ※精神障がい者…精神保健福祉法に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人						
		事務関係職員							
従業員数	計	200 人 (うち市内		100	人)				
自己資本の額の記載の仕方 に従って記入してください。	うち障害者数	従業員数のうち、三好市内の事業		市内	5	人)			
	資本金 (元入金)			10,000	千円				
自己資本の額 (千円未満切り捨て)	外国資本の比率			0	%				
	繰越利益剰余金			135,246	千円				
営業実績の記載の仕方 に従って記入してください。	純資産の部の合計			579,468	千円				
	前々年度売上高 A			1,357,246	千円				
	前年度売上高 B			2,468,579	千円				
	平均 (A+B)÷2			1,912,912	千円				
営業実績 (千円未満切り捨て)	創業 (年 ヶ月)	S 5 2 年 4 月 (年 ヶ月)							
	プライバシーマークの取得	有		・	無				
	ISO14001認証の取得	有		・	無				

「自己資本の額」欄の記載の仕方

自己資本の額 (千円未満切り捨て)	資本金 (元入金)	A	千円
	外国資本の比率	B	%
	繰越利益剰余金	C	千円
	純資産の部の合計	D	千円

【法人の場合】

A、C及びD欄は下の図のとおりです。(B欄は申告による。)

貸借対照表 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
		負債合計	4,166,490
		純資産の部	
		【株式資本】	【579,468】
		資本金	10,000
		資本剰余金	400,000
		資本準備金	400,000
		利益剰余金	169,468
		利益準備金	34,222
		繰越利益剰余金	135,246
		純資産合計	579,468
	4,745,958	負債及び純資産合計	4,745,958

A欄に記入 → 資本金
C欄に記入 → 繰越利益剰余金
D欄に記入 → 純資産合計

【個人の場合】

①青色申告者・・・A及びC欄は下の図のとおりです。D欄はA欄+C欄の金額を記入してください。
B欄は記入不要です。

貸借対照表

資産の部			負債・資本の部		
科目	月 日(期首)	月 日(期末)	科目	月 日(期首)	月 日(期末)
			事業主借		92,684
			元入金		2,794,613
事業主貸		515,973	青色申告特別控除 前の所得金額		758,852
合計		4,745,958	合計		4,745,958

A欄に記入。 → 元入金
C欄に記入。 → 事業主借

②白色申告者・・・A欄に元入金(申告による)を記入し、D欄にも同じ額を記入してください。
B及びC欄は記入不要です。

「営業実績」欄の記載の仕方

【法人の場合】

損益計算書に基づいて、売上高を記入してください。

損益計算書 (単位:千円)

科目	金額
売上高	2,468,579
売上原価	2,234,556

各年度の売上高を記入してください。
(登録を希望する種目以外の売上も含めてください。)

【個人の場合】

①青色申告者・・・青色申告書の損益計算書に基づいて、販売等の年間実績を記入してください。

損益計算書

科目		決算額(円)
売上(収入)金額 (雑収入を含む)		① 65,804,168
売上原価	期首商品(製品)棚卸高	②
	仕入金額(製品製造原価)	③
	小計(②)	④
	期末商品	
差引原価	⑤	
差引金額(①-⑤)		⑦

各年度の売上金額を記入してください。
(登録を希望する種目以外の売上も含めてください。)

②白色申告者・・・所得税の確定申告書に基づいて、収入の額を記入してください。

⑤納める税金の計算

所得金額	営業(収入金額)	6,520,679円
	農業(収入金額)	
	その他の事業(収入金額)	
	不動産(収入金額)	
	利子(収入金額)	
	配当(収入金額)	
	給与(収入金額)	

各年度の収入金額を記入してください。
(登録を希望する種目以外の収入金額も含めてください。)

使用印鑑届

平成 年 月 日

※申請日を記入してください。

三好市長 殿

届出者 住所又は所在地 ※本社・本店に関する事項を記載してください。

商号又は名称

氏 名

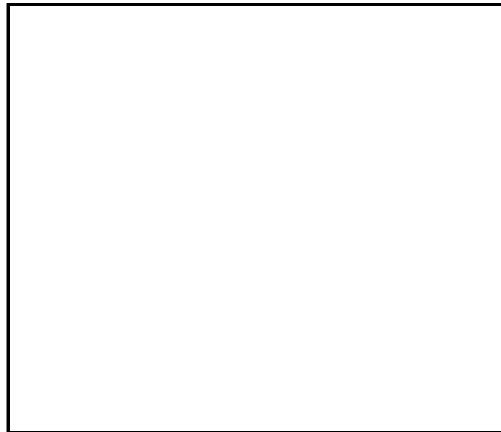
印

(代表者の氏名)

※実印を押印してください。

三好市との契約の締結、代金の請求及び受領その他一切の商取引に関しましては、次の印鑑を使用したいので届けます。

使用印鑑



- ※ 市との商取引に使用する印鑑を押印してください。
- ※ 社判は使用印鑑とすることはできません。

【例示】

委 任 状

平成 年 月 日
※ **申請日**を記載してください。

三好市長 殿

委任者 住所又は所在地 ※ **本社・本店**に関する事項を記載してください。
商号又は名称
氏 名 印
(代表者の氏名) ※ **実印**を押印してください。

私は、次のとおり代理人を選任し、権限を委任します。

- 1 復代理人の選出
- 2 入札書の提出
- 3 契約の締結
- 4 物品の納入
- 5 代金の請求及び受領
- 6 その他三好市との商取引に係る一切の権限

委任期間 平成28年6月1日から平成30年5月31日まで

支店、営業所等	所在地	
	名称	※ 支店・営業所名まで正確に記載してください。
代理人の職氏名		※ 使用印鑑 を押印してください。 (個人名の印鑑はご遠慮ください。) 印
郵便番号		
連絡先電話番号		
連絡先FAX番号		
メールアドレス		※ 個人のアドレスは記載しないでください。

誓約書

平成 年 月 日
※申請日を記入してください。

三好市長 殿

住所又は所在地 ※本社・本店に関する事項を記載してください。

商号又は名称

ふりがな
氏名

(代表者の氏名)

印

※実印を押印してください。

私は、三好市が発注する物品の購入等に係る一般競争入札（指名競争入札）参加資格審査申請を行うにあたり、次に該当しないことを誓約いたします。

この誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても異議はありません。

また、参加資格確認のため必要な官公庁への照会を行うことについて、承認いたします。

暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）若しくは暴力団員（同条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ）であること、又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者であること。

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者であること。

◎暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者の例

- 1 暴力団員が有資格者等の経営に事実上参加していると認められるとき。
- 2 有資格者等及びその役員、使用人が、自己、自社若しくは第三者の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団員等を利用するなどしたと認められるとき。
- 3 有資格者等及びその役員が、暴力団又は暴力団員に対して金銭、物品その他の財産上の利益を与えたと認められるとき。
- 4 有資格者等及びその役員が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められるとき。
- 5 有資格者等及びその役員が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これと取引したり、又は不当に利用していると認められるとき。